

平成25年度 学生論文賞 第1次審査タイムテーブル(決定版)

	A会場 (370教室) 司会：中村隆志	B会場 (470教室) 司会：和田良介	C会場 (171AL教室) 司会：齊藤一郎	D会場 (174AL教室) 司会：澤田芳郎				
14:30	開会式 (370教室) 開会挨拶：近藤公彦学生論文賞実施委員会委員長, 注意事項の説明：実施委員会							
発表時間	論文題目	著者(代表)	論文題目	著者(代表)	論文題目	著者(代表)	論文題目	著者(代表)
14:40~15:20 (40分間)	A-1 北海道の観光マーケティング戦略-道央・道東・道南・道北の地域異質性を考慮した「北海道」ブランド価値のマネジメント-	佐藤 由季	B-1 コーズ・リレーテッドマーケティングによる脱コモディティ化戦略-社会性・共感性がマーケティング競争優位性に与える効果検証-	根反 真美	C-1 カスタマー・エクイティによるサービス・マーケティング戦略-顧客創造・維持・満足のための関係性マネジメント-	浅井美奈子	D-1 経験価値デザインによる脱コモディティ化戦略-感性工学アプローチからの製品開発マネジメント-	村松 龍治
	A-2 プロ野球球団経営における地域イノベーションと場の形成-北海道日本ハムファイターズの事例から-	羽山 佳花	B-2 東日本大震災と広告宣伝費の関係	瀬川 陽介	C-2 観光地における望ましい混雑度を実現するための価格システムについて	石澤 沙耶	D-2 地利値を用いた航空ネットワークの特性に関する研究	松原 もも
	A-3 ゲーム・アプローチにおけるスカイマークの競争戦略-新規参入期からLCC導入期まで-	井村 翔	B-3 成熟企業の脱成熟におけるパラダイム転換とドメインの変化-伊那食品工業の事例より-	金平 招子	C-3 早期離職率の要因	柳田 恭平	D-3 従業員満足度と業績の関係	西岡 智哉
	A-4 Twitterによる小樽の観光案内用の対話システムの制作	佐々木 遙	B-4 東京ディズニーランドにみられる社会的文化の生成	高張 真央	C-4 『老舗企業の経営統合とパラダイム転換』-J・フロンティアトリテイリングの経営統合プロセスの事例分析-	千葉穂奈見	D-4 企業ドメインの定義と企業革新プロセスの関連性~タニタの成長プロセスを通じて~	柴田 晃里
15:20~15:25 (5分間)	休憩		休憩		休憩		休憩	
15:25~16:05 (40分間)	A-5 地方会議録コーパスを用いたオノマトペの使用の地域比較と通時的分析	遠藤 星地	B-5 感情表現に基づいた場面転換を考慮した物語要約	古屋 真理	C-5 「民度」という言葉から考える日本のナショナル・アイデンティティの変化	吉田 智弘	D-5 コーディネート決定時における他者評価の有効性	木下 和夫
	A-6 デジタルサイネージによる広報のための提示方法の検討	佐藤 優子	B-6 四字熟語の選択による文章の要約	鎌田 めぐみ	C-6 北海道の中小企業と学生のマッチング	大野 紗季	D-6 オントロジー工学的観点による学校非公式サイトにおける有害情報の定義付けの検討	齋木 涼介
	A-7 ファーストリテイリングの経営戦略	原田 夢久	B-7 医薬品の理解を深める説明文書のあり方の検討	沼澤 文香	C-7 改正労働契約法による無期転換の限界-有期雇用における日本の現状と各国の比較	諸留あずさ	D-7 キャリア権の現状と課題についての考察-キャリア権と日本型雇用の両立を目指して-	岸 竜太郎
	A-8 トイレ空間における経験価値の可能性	児玉 涼	B-8 電気自動車の発展による市場の変化	金戸 春樹	C-8 綺麗であり続ける部屋についての考察	中村明日加	D-8 小売サービスにおける経験価値の追求~KALDI COFFEE FARMの事例より~	大泉 彩
16:05~16:10 (5分間)	休憩		休憩		休憩		休憩	
16:10~16:50 (40分間)	A-9 日本のビール業界におけるマーケティング戦略の分析	前田 浩輔	B-9 国内生保業界の展望	竹田 周平	C-9 マーケティングにおけるロコミの影響とその活用に関する考察	土蔵 桜生	D-9 東京オリンピックと不動産投資の将来	関口 要
	A-10 大学生の充実感と組織帰属意識・つながり意識の関係	岩澤 実茄	B-10 生保業界の業界分析と日本生命の今後	善徳 航輝	C-10 セイコーマートの企業分析	岡 勇輝	D-10 日本の中古住宅市場の変遷と今後の考察	廣瀬啓一郎
	A-11 Facebookページのファン増加のための情報発信手法の検証	木村 晋作	B-11 大学生の居場所とセルフ・エスティーム	中村 俊吾	C-11 大学生のサークル集団における先輩への信頼感と強制感の関係について	長崎 滉介	D-11 自己評価と幸福感の関連について	沢田 夏海
	A-12 小樽商科大学構内における分煙モデルの検討	東間 隆晃	B-12 地域SNSを利用した地域運用モデルの検討、およびその実現に関する研究	山田 美穂	C-12 学生サークル用チケット販売管理システムの構築と検証	朽木 有沙	D-12 北海道におけるソーシャルキャピタルの調査-北海道各市の地域力醸成モデル提案-	高橋 朋也
16:50~16:55 (5分間)	休憩		休憩		休憩		休憩	
16:55~17:25 (30分間)	A-13 労働者とSNS-増加するインターネットの炎上トラブル-	水野真美子	B-13 韓国人観光客の小樽観光を促進させるための検討	CHOI JO EUN	C-13 北海道における三菱電機の家電に関する研究	川村 啓介	D-13 大学生の学習意識低下に対するゲーミフィケーションの応用の研究	鴫田 翔
	A-14 Model Averaging with Asymmetrical Loss Function	劉 懐明	B-14 小樽の飲食店の広告活動に関する研究	山本ひとみ	C-14 調性スキーマに基づくアカペラライブにおける最適な歌唱表現の検討	伊藤 僚	D-14 サービスデザインとビジネスモデルとの関係性に関する一考察	大村 俊訓
	(17時15分終了)		B-15 イギリスの行為準則に関する一考察-労働法における新たな規制アプローチ-	村井 美緒	C-15 地域企業における地域設定と戦略創造-六花亭製菓の事例分析-	笹本 香菜	D-15 高収益ヘッジファンドの失敗から学ぶ	後藤 将典
	(17時15分終了)		(17時25分終了)		(17時25分終了)		(17時25分終了)	

■は「大学院生の部」応募論文です

学生論文賞の第1次審査(口頭発表による審査)は12月4日(水)です

なるべく多くの教員に審査に参加いただき、多面的な評価をお願いいたします。また第1次審査は公開審査ですので、多くの学生諸君の参加を促していただければと思います。